

青木 巖議員



小学生に

外遊びさせよう！

「小学生の外遊びに

ついて」

子どもの外遊び場として、自然スペースのある荒井城址公園を活用した、親子で楽しめる遊びプログラムを企画実施していく考えはあるか伺う。

教育長 外遊びをする子どもは、保護者や子ども自身の生活スタイルの変化により、以前と比べて徐々に減少傾向にあり、遊びの種類も限られたものになっています。このような真鶴の子どもの成長に与える外遊びの教育的効果を踏まえ、今後「現在の真鶴町の環境を活かした豊かな外遊び」をテーマとして研究をしていきます。

1、「外遊びプログラム」の研究を行い、必要な場合には次年度以降に試行的な取り組みも行っていきます。

2、幼稚園や小学校の保護者に対しては、真鶴町家庭の日との関連も踏まえた家庭教育の一環として、外遊びについての啓発活動を行います。

地域スポーツ振興について広域的な進めを！

「地域スポーツ

振興について」

地域内でスポーツ活動ができるような組織づくりや、スポーツ指導者の情報交換の場をつくり、地域スポーツを活発化する計画はあるか伺う。

教育長 1、真鶴町のスポーツ振興について次の2つの視点から研究してまいります。

1つ目は、「現在の組織や今までの活動の良さを活かした地域のスポーツ振興」です。2つ目は、広域

的な視点を持ったスポーツ活動という点からのスポーツ振興策です。2、今後の具体的な方策としては、教育委員会と体育協会や地域スポーツの関係者との話し合いの機会を設け、先程述べた2つの視点を中心として、現在の真鶴町の地域スポーツについての意見交換を行い、ご質問にある、スポーツ活動の組織づくり等を含めた今後の真鶴町のスポーツ振興について研究してまいります。

岩海岸外遊び



一般質問

黒岩宏次議員



核兵器廃絶を！

「非核平和宣言都市を

生かした行政について」

核兵器廃絶は世界の人々、日本国民の願いである。町は「決議」実現をめざし、世論と運動を高める取り組み強化と艦船・航空機の配備に「核密約」が廃棄されるまで反対すること、普天間基地問題について町長の見解を伺う。

町長 真鶴町は「非核平和宣言都市」の看板を真鶴駅前国道沿いに設置しております。また、民間団体の核兵器廃絶平和行進やピースサイクルなどの反核平和運動への支援、協力をすると共に、核兵器廃絶を目指し、様々な活動を展開する「平和市長会議」の趣旨に賛同し加盟もしています。次に、艦船・航空機の

配備については、政治姿勢として安全・安心のまちづくりを提唱し、世界の平和と核廃絶を願うものとして、国の適切な対応を望むものです。また、世界の平和のためには、基地がないことが望ましいものと考えています。

等のための改正で、一、低所得者を抱える市町村や高額な医療費に対する国・県の財政支援措置を四年間延長。二、国保の財政安定化のため、都道府県単位による広域化の推進。三、保険料滞納世帯であっても、医療を受けやすくするため、医療を現物給付で受けられる子供の対象を、中学生以下から高校生世代以下へと拡大です。

国の負担率の引き上げを！

「国民健康保険税の引き下げについて」

国保税が高すぎて払えない町民が増大し、制度の維持・継続が危うくなっている。保険税の引き下げのために、国の負担率の引き上げと神奈川県に対して独自支出金の復活を求める考えはあるか伺う。

町長 本年4月1日に施行された国民健康保険法の一部を改正する法律は、保険税の引き上げの抑制

なお、非自発的失業者に対する保険税の軽減措置が行われることになった国などの制度の活用で、保険税率を平成15年から据え置いています。今後とも引き続き被保険者の費用負担を減らし、さらに財源確保に努めるとともに機会あるごとに、国・県に要望していきたいと思えます。

核のない社会を！

